



学校便り

きささげ



聖南中学校 令和5年11月14日(火) No.7

善光寺街道イベント みんなの手で！

10月29日(日)に善光寺街道イベントが開催されました。昨年の6月に行われた善光寺街道ウォークイベントで、中学生ガイドとなって参加した経験から、今年は、中学生主催のイベントができないかと考え、昨年度の終わりから役場の観光課の方や地域の方に協力していただき準備を進めてきました。イベント企画など経験がないことですから、はじめは課題がたくさんありました。打ち合わせを重ね、少しずつ課題をクリアし、下見や練習を繰り返して当日を迎えました。侍や町娘などの衣装を着たり、「牛に引かれて善光寺参り」をイメージしてか、かわいらしい牛のかぶり物をかぶったりして場を盛り上げてくれました。道中、参加された方との会話を楽しみながら、8kmの行程を歩きました。昨年度ガイドを経験した卒業生も応援に駆けつけてくれました。

今年度になってから、善光寺街道グループだけでなく、他のグループも参加できないかと考え、聖南中でのお昼休憩の際に、太鼓・篠笛グループが演奏を披露し、たこ焼きのメニュー開発をしている料理グループが、参加者に試食をしていただくことにしました。村おこしのグループは筑北村の魅力を発信しようと、村内の名所を紹介するパンフレットを作成し配布することができました。多くの生徒がボランティアで会場設営や片付け等率先して行ってくれました。せっかくの機会なので、今後のあずまやタイム(総合的な学習の時間)に活かせるよう、参加された方にアンケートをとることもできました。

太鼓・篠笛グループの発表は、迫力があり会場のみんを圧倒しました。参加された方も「感動した!」「元気をもらった」などうれしい感想をたくさん伝えてくださいました。メニュー開発中のたこ焼きは、焼きたて屋さんの協力のもと、2種類の味を比較していただきました。キムチをベースにトッピングを工夫したたこ焼きはどちらもおいしく、甲乙つけがたい状況です。いただいたアンケートをもとに、メニューを決める予定です。(販売が決まったら、是非、ご賞味ください!!)

参加された方から好意的な言葉をたくさんいただき、大満足のイベントとなりました。これが、聖南中学校の伝統行事に育っていくといいですね。来年はもっとこうしよう、こんなことをやってみたいなどなど、次に向けて希望も膨らんでいます。今からとても楽しみです!

善光寺街道グループのみんな



みんなで協力！みんなで楽しみました



筑北スマートインター見学

11月6日開通が近づいた筑北スマートインター見学に行ってきました。インター周辺は、もう開通を待つばかりという状態で、とてもきれいに整備されていました。NEXCO 東日本のキャラクター、マナーティとイカンザメが出迎えてくれて、ひとしきり触れあったあとに、説明をいただき、高速道路本線付近まで案内してもらいました。すごいスピードで走って行く自動車の近く、開通したら、絶対に歩くことはない場所を歩くことができました。インターでは珍しいラウンドアバウト方式の交差点(回転することで方向転換する場所)も見ることができました。



高速道路のマナーを伝える
NEXCO 東日本マナーアップキャラクター
「マナーティ(右)」と「イカンザメ(左)」

後半はチョークで思い思いの絵や言葉を路上にかきました。この上にアスファルトを敷いて隠してしましますが、みんなが記したものはずっと残っていくというわけです。一生に何度とない貴重な経験ができました。12月17日の開通が楽しみです。



授業参観日 ありがとうございました

11月10日は清掃参観、授業参観、人権講演会、学級懇談会(1年生は親子レク)と長時間に渡った参観日に多数ご参加いただき、ありがとうございました。11月は人権教育強調月間ということで、参観授業は「どっこい人権宣言(仮)をつくろう」という内容で行いました。全校を10の縦割りグループに分けて、3年生がリーダーとなって聖南中の人権宣言案を出し合いました。みんなが楽しく安心して生活できるために、どんなことを大事にしていきたいかみんなで考えることができました。保護者や地域の方からもご意見をいただきました。これから出された意見をもとに、聖南中の人権宣言を作成していきます。



人権講演会ではLGBTQについて学びました。「性の多様性を包み込む」ということは、身近などんな人も大切にすることにつながると思います。「多様性」「一人一人のちがいを尊重し、異なる価値観や能力を活かし合うことができる、みんなが幸せに生きることができる社会をつかっていきたいですね。

「どっこい手ぬぐい」もお買い求めいただきありがとうございます。随時販売していますので、声をかけてください。1枚380円です。

